

LA LETTRE DU SENEGAL

1



Bonjour ! 活動期間の4分の1が終わりました

みなさんこんにちは！JICA海外協力隊2023年度4次隊、青少年活動・松岡愛実です。セネガルでの生活も半年が経ちました！長かったような、あっという間だったようなこの6ヶ月は正直辛いことのほうが多く、自由に水が使えない生活環境に苦戦したり、マイノリティとして生活する心細さを感じたり、最近では言語の壁に直面し心が折れてしまったりもしました。しかし、夏休み期間から始めた清掃のおかげで、図書室が生徒が立ち入ることのできる場所になったこと、また折り紙や本のディスプレイを通じて生徒と関われるようになったことなど、日々の小さな前進も少なからず感じています。

そして先日は今後の活動計画について打ち合わせを実施しました。隊員は任国に着任した6ヶ月後に活動計画を立て、同僚とJICAスタッフと協議して計画書を策定しなければなりません。先生全員の前で発表したおかげで、先生方の質問を通して、今自分ができること・できないことが明確になり、今やるべきことを整理できたように思います。

月末にはダカールに行きました！銀行に用事があったのですが、色々あってお金を引き出すのに4時間待ちました…待つだけでも人間疲れるものですね。そんな11月の報告です！

①自宅の屋上にて。視界を遮る高い建物がないため地平線が赤く染まり幻想的 ②いつもウォロフ語を教えてくれるマダムが料理していたアカラ（豆をすりつぶして揚げたもの） ③ダカールに行く道中、十数頭の家畜が車の真正面を歩いていた ④朝焼けも綺麗な乾季のバンベイ。すぐ喉を痛めるほどの乾燥具合 ⑤セネガルのコーヒーといえば「カフェトゥーバ」。砂糖とスパイスで味付けされている。匙加減は店主によりけり ⑥都市間移動にかかせない7 plus（セットプラス） ⑦クスクスと牛肉を使ったセネ飯



松岡愛実（セネガル名はファトゥ・ンジャイ）。高知県出身。JICA海外協力隊2023年度4次隊員。青少年活動で2024年5月からセネガル派遣中。首都ダカールから東に約130km離れた場所に位置する「Bambey（バンベイ）」の小学校図書室を拠点に、生徒への読書推進と図書室の運営維持を主な活動として取り組む予定。食べ物を前にすると目が輝く。セネガル料理（通称セネ飯）も大好きだけど、やっぱり日本食が恋しい29歳。

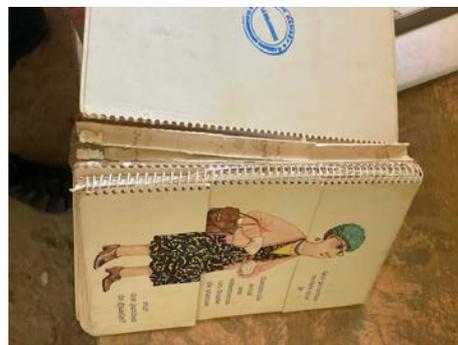


活動計画を発表しました

今後の活動計画について、JICAスタッフを含め先生全員の前で発表しました。活動先の要請内容と同僚へのヒアリングに基づき「持続可能な図書室運営の仕組みづくり」「生徒にとって本をより身近なものにする」「異文化交流、図工、体育等の課外活動の実施」を活動の柱として考えています。少しでも生徒たちに、楽しい！面白い！を感じてもらえるような活動をしていくことが青少年活動として派遣された私の使命だと思っています。

まずは「本を片付ける」から

図書室に来て本を手にしてくれる生徒が先月より増えましたが、本棚から移動した本たちが図書室のあちこちに雑に置かれている現状です。本の住所を決めて彼ら自身で棚に戻すことができるように、仕組みを作る必要があります。



本はみんなのもの！

片付けと同じくらい重要なのが「本を大切に扱う」という意識づけかもしれません。この1ヶ月で5冊の本が破れたり落書きされたりと雑に扱われてしまい補修が必要となりました。ここではまだ使える生徒の筆記具やノートなどの落とし物が多く「物を大切に扱う」という行為に対する考え方が日本と異なり苦戦しています。すぐに買い替えることができないものだからこそ、少しでも長く読めるように、正しい本の扱い方を生徒に伝えていきたいです。

活動計画 と ダカール上京

開発が進む首都ダカール

首都での用事がいくつかあったため上京しました。あちこちで新たにビルが建設されていたり、自動車が多いためしょっちゅう渋滞に巻き込まれたり、慣れてきたバンベイ生活に比べてダカールはとても慌ただしく、気が抜けない場所のように感じている自分もいて少し不思議な感覚でした。でもやはりダカールはワクワクします！



電車 (TER) に初乗車！

TER (Train Express Regional) は商業中心地から副都心として開発中のジャムナージョ間を走る電車です。綺麗に整備されたホームと電車に驚きました。利用者が多く身動きが取れないほど満員でした。



我らの足、セツプラ

ダカールとバンベイ間の移動には7plus (セツプラス) を使います。乗客が7人揃うと出発します。タイミングが良ければすぐ出るし、悪ければ揃うまで待たなければなりません。この日は幸い40分ほどで出発できました。ダカールからバンベイまで3500fcfa (約875円) で乗ることができ、所要時間は2時間半ほどです。後ろになるほど狭く窮屈になるため、大柄な人と3列目に座ると満員電車とさほど変わらない密着度で数時間乗ります。割と慣れます。



今月のウォロフ語

-ナムナーラ / 会いたかったよ・久しぶり

例：数日会わなかっただけで言ってくれます。「マーララウ (私も会いたかったよ)」と返します。

※その他にも「久しぶり」は「グッナーラギス」と表現します。

